

博物館カレンダー

博カル



令和7年

10月号

杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

本館

特別展「昭和歌謡は杉並から生まれた - テイチク東京吹込所物語 -」
会期：10月25日(土)～12月7日(日)

昭和9年(1934)杉並区堀ノ内に帝国蓄音器株式会社(現 株式会社テイチクエンタテインメント)の東京吹込所が開設され、ここから数々のヒット曲が生み出されました。杉並区はまさに、昭和歌謡を生んだ中心地だったのです。昭和100年という節目の年である今年、テイチクを彩った作曲家や歌手を紹介し、日本歌謡界や文化へ及ぼした功績を振り返るとともに、今なお色あせることのない昭和歌謡の魅力をお届けする展示です。

【関連イベント】

◆講演会「昭和戦前・戦中期のテイチクレコード」(※事前申込制)
11月16日(日)午後2時～午後4時 (於 セシオン杉並 1階展示室)

講師 おさかべ よしのり 氏(日本大学商学部教授)

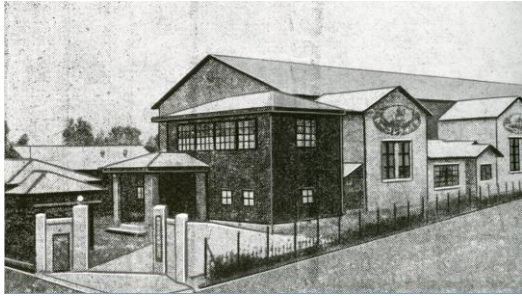
◆学芸員による展示解説(※申込不要)

11月1日(土)、15日(土)、24日(月・振休)、12月6日(土) 各日午後2時～2時30分 (於 郷土博物館本館 特別展示室)



講演会のご参加は、
←こちらから
お申込みください。

*往復はがきでのお申込みも可能です。
詳しくはHPをご覧ください。
(いずれも10月28日㊥必着)



開設時の東京吹込所
(株式会社テイチクエンタテインメント提供)



分館

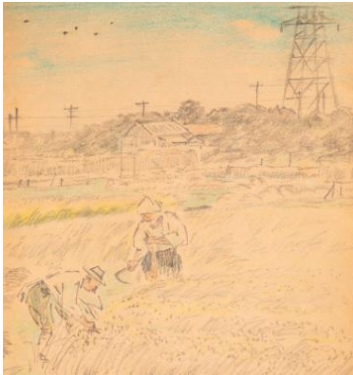
企画展「SHUNPAN EYES 片山春帆がみた すぎなみの農風景」
会期：10月4日(土)～1月11日(日)

かたやましゅんぱん
片山春帆は、明治13年(1880)に東京生まれ、挿絵画家、木版画家として活躍した人物です。昭和17年(1942)から同20年頃にたびたび高井戸を訪れて、そこで暮らす人々の様子をスケッチしました。片山の画帳には、農作業や行事の様子、道具類、人々の服装など、そこに暮らした人々の生活が考現学的視点で描かれています。本展では、片山春帆が描いた農村であった頃のすぎなみのスケッチと、すぎなみの風景写真やスケッチ画に登場する農具などを展示します。

【関連イベント】

◆学芸員による展示解説(※申込不要)

10月18日(土)、11月15日(土)、12月13日(土) 各日午後2時～2時30分 (於 郷土博物館分館 西棟)



稲を刈る 昭和17年



餅つき(上げつき) 昭和17年

本館

年中行事「十五夜」

10月4日㊥～13日(月)㊤

今年は10月6日が十五夜(旧暦の8月15日)です。古民家に、ススキやお団子をお供えしていますので昔ながらのお月見の風景をどうぞご覧ください。

本館

昔の生活技術の実演

10月12日㊤・26日㊤

午後1時30分～3時30分
わら細工の実演を古民家で行います。
今回は、ハギゴ(民具)を作ります。
(実演：NPO法人すぎなみムーサ)



ハギゴ

本館

すぎなみおはなしの会「三つのりんご」

10月12日㊤ 午後1時30分～3時

古民家で昔話のおはなし会をお楽しみください。



本館

年中行事「荒神さまのお発ち」

10月25日㊥～31日㊤

荒神さまは台所の神様です。出雲へ旅立つ荒神さまを見送るため、古民家のカマドにお供えをします。



本館

昔の農家の暮らし体験

11月2日㊤ 午後2時～4時

古民家で稲の脱穀体験を行います。

分館

杉並昔話紙芝居一座「すかい」

10月7日㊤・18日㊥ 午前10時～10時30分

杉並区内に伝わる昔話を紙芝居でお楽しみいただけます。 ※雨天中止

郷土博物館
ホームページ



10

11

本館	特別展示室
	2階ギャラリー
	催し物
分館	東棟1階
	西棟1階
	西棟2階

3日まで臨時休館

10/4～ パネル展「写真でみる昭和30年代の杉並」

10/12・26 昔の生活技術の実演

10/4～13
年中行事「十五夜」

10/12 すぎなみおはなしの会
「三つのりんご」

昔の農家の暮らし体験

10/25～31
「荒神さまのお発ち」

10/7 昔話紙芝居一座「すかい」

10/18 昔話紙芝居一座「すかい」

10/4～R8.1/11

企画展「SHUNPAN EYES 片山春帆がみた すぎなみの農風景」

10/18 企画展関連イベント 学芸員による展示解説

本館

杉並区大宮1-20-8

☎：03-3317-0841

開館時間：午前9時～午後5時

観覧料：100円

(中学生以下や障害者手帳等を提示する方等は無料)

分館

杉並区天沼3-23-1

天沼弁天池公園内

☎：03-5347-9801

開館時間：午前9時～午後5時

観覧料：無料

10月の休館日

6・14・16・20・27

(月) (火) (木) (月) (月)

(注：本館は10月3日まで臨時休館)